



社協

那加一地区だより

令和6年3月1日

No.57

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加一地区

近隣ケアグループ研修会を開催しました



10月10日(火)、那加一地区社協で近隣ケアグループ研修会を開催しました。

近隣ケアグループとは、1人暮らしの高齢者や、高齢者世帯など、さまざまな不安や不自由を持ちながら生活している方が、地域の中で安心して暮らしていけるよう「見守り・声かけ活動」などを行う、地域の人達によるボランティアグループです。

市内でも市役所職員や警察を名乗る不審な電話が増えている事から、今回は「悪徳商法」をテーマとし、「つくしんぼ」の皆さんによる寸劇から、いくつかの対策ポイントを学びました。

被害を未然に防ぐ為にも皆さんで情報を共有し、1人でも多くの人を被害から守れたらと思います。

①留守番電話になるように設定すること

②ナンバーディスプレイで番号を確認すること

③自分に関係ないと感じた電話は話の途中でも切ること

④1人で抱え込まず誰かに相談すること

⑤公共機関を名乗る電話は一度切り、正式な電話番号にこちらからかけ直す



言葉巧みに消費者を誘い込み、お金をだまし取る悪徳商法。その巧妙な手口は近年ますます多様化し、被害が多発しています。誰にも相談できない1人暮らしの高齢者は特にターゲットになりやすいため、ご近所同士で注意しあいましょう!



ご近所畑事業を始めます



ご近所畑事業とは、プランターでの野菜作りにより、ご近所が自然とつながるキッカケをつくる、新しいカタチの見まもり事業です。

人の目のつく庭先などにプランターを設置し、管理はご近所同士の皆さんで水やり等のお世話をさせていただく中で、互いに声かけをし、収穫した野菜をお裾分けする等、野菜づくりを通して顔の見える関係づくりを目指します。

那加一地区では今年度20ヶ所設置して、ラディッシュを育てます。

子供からお年寄りまで、小さなプランターの野菜作りから、大きなご近所同士のつながりができると嬉しいです。



友愛訪問



那加一地区社会福祉協議会では、12月に寝たきり高齢者と、90歳以上の高齢者の方、合わせて145名に、友愛訪問活動を実施し、地域の民生委員さんにご協力いただき、担当の方にプレゼントを届けて回りました。

こちらは地域の皆さまから協力を頂いた赤い羽根共同募金を財源にしており、同じ地域の高齢の方に感謝を伝える事と安心して年始を迎えてもらうことを目的として、毎年この時期に行っています。

今年は、昨年度に引き続き、障がい者施設ハンズハンズで作られた多肉植物と、あしたの会で作られたクッキーをお届けしました。

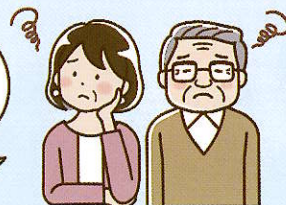


高齢者に関する困りごとは

地域包括支援センター飛鳥美谷苑にご相談ください

相談無料
です!

認知症の
おじいちゃんの介護に
困っている。



最近、
足腰が弱くなり、
転倒が心配。

住所 那加西市場町7-285-1
TEL 058-371-3081
FAX 058-371-3295